

特定分野に特異な才能のある児童生徒に対する支援の推進事業 取組の概要

団体名:筑波大学

研究概要

本学の附属学校である附属駒場中学校・高等学校(通称「筑駒」)が培ってきた教室内外の学習・生活環境が生徒にいかなる作用をもたらしているのかを専門的見地から言語化し理論的に検証するとともに、学校外の機関とも連携を図りながら、学校内外の「学びの場」を充実させ、その効果を実証的に検証する。

令和5年度の取組

柱(i) 教室内の学習・生活環境の、専門的見地からの言語化ならびに理論的検証

→中学1年生対象の予備アンケート調査、教員座談会、参与観察
→調査C「特定分野に特異な才能をもつ生徒の教育的ニーズを充足する教育活動の特質と指導のあり方に関する研究:学習体験に関する回顧調査」のうち、アンケート調査実施(3月上旬～中旬)

柱(ii) 学校内における多様な学びの場の設定や連携、関連する環境整備、専門的見地からの言語化ならびに理論的検証

→調査A「特定分野に特異な才能をもつ生徒の学校適応に対して効果的な、学習環境や対人環境の構築の仕方の模索:個人の特性との交互作用を考慮して」アンケート・インタビュー調査実施, 分析(12月～)
→調査B「特定分野に特異な才能をもつ生徒における「学校図書館」の位置づけに関する研究:校内施設に対する生徒の好ましさの観点での実態調査」のうち、アンケート調査実施(3月上旬～中旬)

柱(iii) 学校外における機関との連携と、学校外における学びの場の充実、専門的見地からの言語化ならびに理論的検証

→筑駒アカデメイア、部活動、中3テーマ学習・高2課題研究等

令和6年度の取組

柱(i)

・調査Cの分析／インタビュー調査
・教室の参与観察

柱(ii)

・調査Aをもとにした尺度開発
・調査Bの分析／インタビュー調査
・学校環境検討のための他校視察

柱(iii)

・筑駒アカデメイア、部活動、中3テーマ学習・高2課題研究等の継続

【令和5年度の取組より】

柱(ii) 学校内における多様な学びの場の設定や連携、関連する環境整備、専門的見地からの言語化ならびに理論的検証

調査A「特定分野に特異な才能をもつ生徒の学校適応に対して効果的な、学習環境や対人環境の構築の仕方の模索：個人の特性との相互作用を考慮して」 審査承認番号：附23-4

特定分野に特異な才能をもつ生徒たちの、学習環境や対人環境に着目し、その構築の仕方と、学校適応や主観的幸福感との関連性を調べることを目的とする。

さらに、生徒の行動面や才能面での特性などに関するデータを収集することで、これらの個人特性によって、学習環境や対人環境の効果がどのように変化するかに関しても、模索する。

結果の概要(口頭にて説明)

→特性に応じた「支援」と、そうした「支援」に基づく
環境デザインやカリキュラム設計とが必要

【令和5年度の取組より】

柱(iii) 学校外における機関との連携と、学校外における学びの場の充実、専門的見地からの言語化ならびに理論的検証

一例：演劇部における大会上演と、地元の小学生対象のワークショップ

【対象生徒の特性等】

・語彙が豊富で、言語感覚にすぐれ、国語の授業において作品を解釈する力や、対象を描写する力が抜きん出ている。また、個々の言語表現に対して細やかに意識を配り、それを作品全体の意味につなげる力が極めて高い。

・「ポストドラマ演劇」とも呼ばれる前衛的・実験的作品を創作する過程で、具体と抽象の間の頻繁な往還や、メタ的な思考(「演劇」「劇場」「観客」といった概念そのものの考察)をきわめて高度な水準で行うことができる。

【対象生徒の困難や変容】

口頭にて報告

月	生徒向け	教員向け	その他
4月			
5月	【iii】5/27高2課題研究ともいきる		
6月	【iii】6/10高2課題研究ともいきる 【iii】6/24高2課題研究ともいきる	・6/21校内研修会「筑駒の「才能のある生徒への支援の推進」の意義」 松村暢隆先生(関西大)・緩利誠先生(昭和女子大)	・6/17第1回運営指導委員会
7月	【i】7/7中1で予備アンケート実施 【ii】7/12高1で予備アンケート実施 7/14 美術科講演会「文字とデザイン」	・7/10合同プロジェクト会議 岩永雅也先生(放送大)講演「才能教育の今後と筑駒への期待」	
8月	【iii】8/8高2課題研究ともいきる		
9月	【ii】3Dプリンタ/ハイスペックPC/大型ディスプレイ設置 【iii】9/9高2課題研究ともいきる		
10月	【iii】10/14高2課題研究ともいきる		
11月		・11/18第50回教育研究会講演会「困っている才能ある生徒への支援」松村暢隆先生(関西大)	・調査A～Cに関する研究倫理審査承認
12月	【iii】12/14, 19演習(プレゼンテーションの理論と実際) 【iii】12/23 筑駒アカデミア「演劇ワークショップ」 【iii】12/25-28ふくしま学宿 【iii】12/26音楽科合唱同好会定期演奏会		・第2回運営指導委員会 ・【ii】調査A「特定分野に特異な才能をもつ生徒の学校適応に対して効果的な、学習環境や対人環境の構築の仕方の模索:個人の特性との交互作用を考慮して」アンケート ・インタビュー調査(2月まで)
1月	【iii】1/13高2課題研究ともいきる 【iii】1/20中3テーマ学習多様なスポーツ体験 【iii】1/27高2課題研究ともいきる		
2月		・2/21 校内研修会「調査Aに関する報告」 青木瑛佳先生(東京大)	
3月			・第3回運営指導委員会 ・【ii】調査B「特定分野に特異な才能をもつ生徒の学校適応に対して効果的な、学習環境や対人環境の構築の仕方の模索:個人の特性との交互作用を考慮して」アンケート調査(インタビュー調査は次年度) ・【i】調査C「特定分野に特異な才能をもつ生徒の学校適応に対して効果的な、学習環境や対人環境の構築の仕方の模索:個人の特性との交互作用を考慮して」アンケート調査(インタビュー調査は次年度)